

家計調査の概要

調査のねらい

消費者世帯の家計収支の実態の推移を明らかにするとともに、一般消費者の購入する各種財貨・サービスの数量支出金額及び各種の貯蓄や投資の状況等を把握し、諸種の経済施策を立案するための基礎資料を提供することを目的として実施している。

調査の概要

- 調査期間
 - ・二人以上の世帯 6か月間
 - ・単身世帯 3か月間
- 調査地域
 - ・168市町村
- 調査対象
 - ・二人以上の世帯 8,076世帯
 - ・単身世帯 745世帯
- 調査事項
 - ・毎月の収入及び支出に関する事項
 - ・年間収入に関する事項
 - ・貯蓄現在高及び借入金残高に関する事項
 - ・世帯及び世帯員に関する事項
 - ・住居に関する事項
- 調査の流れ(調査員調査)



結果の利用

- 諸種の経済及び社会問題等に関する施策立案の基礎資料を提供
- GDPの家計消費部門推計の基礎データ
- CPIのウェイト算定の基礎データ